

平成21年2月分

## 経営計画発表会 2009

1月14日古田土会計グループ第27期経営計画発表会を行ないました。参加者はお客様が約600名、全員で700名と去年より200名超も増えた過去最大の規模の発表会でした。最初は全員に起立してむぎの国旗に対して「礼」を（むぎの）全員で「君が代」を斉唱しました。後でお客様から全社員が大きな声でいかりと国歌を歌っている姿が立派だったとほめて頂きました。私達が今回特に気を付けたのは「礼」を美しくすることです。特に国旗の前でいかに美しい「礼」をするか気をつけました。

私は1月に5回位は新年会に出ましたが、国旗が正面にあっても「礼」をしないう大臣、区長、国会議員、都会議員、区会議員があつたにも多りのに驚きました。我々のリーダーが国旗に敬意を払わない姿はまったくなく尊敬されたいのはあたりまえだと思います。

経営計画発表会は全て社員が企画しました。私は発表しただけです。去年と同じでは我々のプライドが許しません。我々は毎年成長しているからです。当然、参加して頂ける人数も増え、来て頂いたお客様の感動も去年以上でなければ創造性を発揮したにはなりません。私の発表する内容、姿は当然として、二次会での演出は社員が本心に頭を使って、どうしたらお客様に喜んで頂けるかを考えた結果、担当社員が来て頂いたお客様「社」社に感謝の手紙を渡しました。お客様にも喜んで頂戴ました。社員一人一人が頭を使う会社になってきました。より社風になりました。

私は今年の発表では、社員の未来像と社員に夢や希望を持ってもらえるように経営計画書に書き、発表しました。それは経営計画書は社員のために作り、社員のために発表するものだからです。多くの会社の社長は自分の夢や会社の未来は語るのですが、あまり社員のことを語りません。話を聞いてくれるのは社員なのに社員の夢、未来を語るないので社員が本心になって社長に協力するでしょうか。経営計画発表会は社長が社員に協力をお願いする場なのです。

基調講演は日本理化学工業(株)の大山会長にお願いしました。社員数は74名でそのうち55名が知的障害者の会社です。ダストレスヨークでは30%のケアだそうです。全社員の75%が知的障害者でみなさん正社員として働いています。カンブリア宮殿というテレビ番組で彼氏が生き生きと働いている姿を見て感動し、これが本当の経営だと感心しました。働くという字は漢字ではなく国字であること、人の為に働くことが働くということ、また人の幸せは①褒められること②認められること③人の役に立つこと④人に必要とされること によって得られるが③④は働くことで得られることをお坊様が教わり、彼氏が本当に一生懸命働く意味がわかったこと等、多くことを教えて頂きました。会長は、彼氏の面倒を見ていたわけではなく彼氏が会長を育ててくれたとおっしゃっていました。会社が彼氏を生かす環境を整えてあげれば彼氏は能力を発揮し一人前の仕事ができるのだそうです。例えばある仕事を一人前にできなくてもその工程を5つに分けて集中させて5人でやれば、健常者5人と同じ位の仕事をすると、大山会長のところは人を生かし、人を幸せにする経営をなされています。私達は会社の評価を上場しているとか、会社の規模で判断（か）ずで本当に我々が目指すべき会社の姿は、日本理化学工業(株)のような人を幸せにする会社ではないでしょうか。古田土会計では大山会長にお願いして会社見学会を行なうことに承諾して頂きました。4月頃を差えています。百聞は一見に如かずと申します。参加者を募集します。

古田土 満